公立大学法人 都留文科大学

第7回教育研究審議会

議事概要

開催日: 平成21年7月22日(水)

場 所:本部棟大会議室

出席者 : 今谷明学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、椎廣行事務局長、樋渡登学長補佐、大平

栄子学長補佐、鈴木武晴学長補佐、阿毛久芳研究科委員長、鶴田清司初等教育学科長 新保祐司国文学科長、儀部直樹英文学科長、前田昭彦社会学科長、大辻千恵子比較文化 学科長、杉本光司地域交流研究センター長、浜谷エロイス外国語教育研究センター長、相川

秦総務課長、重原達也学生課長

欠席者: 田中一利理事

■学長挨拶

今谷明学長よりあいさつ

議事

- 1. 非常勤講師採用候補者について
- ・非常勤講師採用候補者2名の研究業績等の閲覧期間が終了したので、社会学科長からの補足説明 を受け採決、提案どおり承認される。
- 2. 非常勤講師の授業担当科目について
- ・国文学科長より説明があり、次のとおり承認された。 平成21年度非常勤講師の授業担当科目について/継続承認 国文学科 (持替)近代文学基礎演習 C 0.537
- ・総務課長より学科長、センター長、研究科委員長、学長補佐の減コマ数の確認があった。
- 3. 平成22年度学外研究員候補者について
- ・提案とおり次の2名が承認された。 初等教育学科 准教授 1年間 比較文化学科 教授 半年間(10月から3月)
- 4. 環境教育プログラムについて
- ・副学長から文部科学省の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」と本プログラムとの関連を説明。
- ・初等教育学科担当准教授から「全学的環境教育プログラム(案)」について説明 各委員より様々な意見・質問等があり、補足説明があった。 審議の結果、継続審議とすることとした。

報告事項

- 1. 国文学科創立50周年記念事業について
- ・国文学科長より説明・報告があった。 来年度に記念事業を行いたい。記念論文集の発行など、具体的な記念行事については秋以降に 提案したい。
- 2. その他
- ①都留文科大学研究生の取り扱いについて
- ・副学長より資料 (願書) が提出されている1名の説明があり、提案通り承認された。 研究生…比較文化学科 研究期間 平成21年10月1日~平成22年3月31日

- ②規程集等の情報提供について
- ・社会学科長から規程集等の提供について要望があり、事務局からそれぞれ準備を進めているとの 報告があった。
- ③大学院担当教員の資格審査件に関する様式について
- ・専任教員の大学院担当の資格審査に要する書類形式を現在検討中であり、この秋 以降には提示できる旨の報告があった。
- ④教員に係る内規について
- ・副学長から9月末までに教員に係る内規等について整備を終了する予定との報告があった。

【次回日程】次回は10月28日開催予定